

鶴岡市議会でも人口減少対策を重視 「人口減少・地域活性化対策特別委員会」の設置

鶴岡市議会3月定例会の10日、地域活性化に向けた人口減少及び過疎化に関する調査・研究をおこなうため、「人口減少・地域活性化対策特別委員会」の設置が提案され、全会一致で可決されました。

合併の検証と総括を
提案者を代表して上野多一郎議員が提案理由を述べました。「現在、本市においては、多くの地方都市と同様に、少子化及び大都市への人口流出などによる人口減少が極めて深刻な状況となり、その対策が喫緊の課題となっております。」

委員は10人で、設置期間は目的達成の日までです。

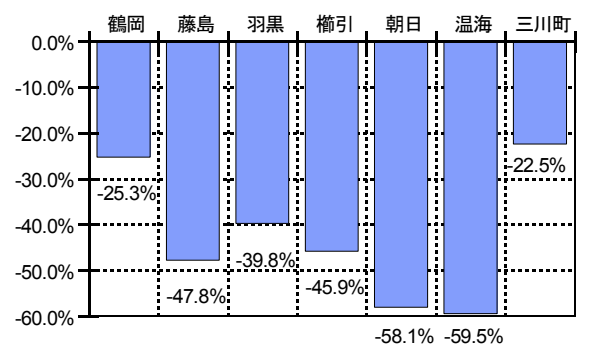
委員長 本間新兵衛
副委員長 石井清則
委員 加賀山茂・加藤 鑛一・秋葉雄・尾形昌彦・小野寺佳克・佐藤 久樹・菅原一浩・本間 信一

特に旧町村における出生数の激減が大きく、市中心部と周辺部の格差が広がっています。平成大合併から10年が経過し、その検証と総括が重要です。

14歳までの年代別子ども数のうち、最大とゼロ歳児の比較(平成26年12月末日)

	最大	0歳児	減少数	減少割合
鶴岡	901(14歳)	673	-228	-25.3%
藤島	115(14歳)	60	-55	-47.8%
羽黒	83(11歳)	50	-33	-39.8%
楡引	85(13歳)	46	-39	-45.9%
朝日	43(14歳)	18	-25	-58.1%
温海	74(14歳)	30	-44	-59.5%
合計	1265(14歳)	877	-388	-30.7%
三川町	80(13歳)	62	-18	-22.5%

14歳までの最大と0歳児の子ども数の減少割合



鶴岡市全体では最大の1265人(14歳)から0歳児 877人へ3割減
旧鶴岡が25.3%減に対し、温海59.5%減、朝日58.1%減で地域格差が広がる
合併しない三川町は22.5%減で、0歳児が2年連続、人口の多い藤島を超えた

3月21日(土)演説会に 藤島からマイクロバスで参加しよう!!

午後1:00	1:05	1:15	1:25		
藤島駅	八栄島公民館	長沼公民館	須走・野田目公民館		
1:28	1:32	1:35	1:38	1:40	1:43
関根	添川バス停	川尻郵便局	大川渡	渡前小	宝徳
1:45	1:50	1:55	2:00		
-荒俣-幕野内-大半田-鶴岡・出羽庄内国際村					

足代 300円ご負担下さい
お問い合わせ:石川64-2258 成田64-4765

聞いてトクする 日本共産党 演説会

テレビや新聞では分からない
安倍暴走政権の真実を、
その「危うさ」や「もろさ」を
ズバリお話しします。



衆議院議員
高橋ちづ子



党鶴岡地区県政対策委員長
前鶴岡市議員(3期)
関とおる

自民党も民主党もダメ、第3極も期待はずれ...
でも、共産党はちょっと...という思いや
「中国や北朝鮮との関係は?」など
あなたの疑問にスッキリこたえます。

とき **3月21日(土)**
午後2時から 3時30分まで
ところ **出羽庄内国際村**
(伊勢原町)

ご近所の方・お友達など
お誘い合わせの上気軽にお出でください。

入場無料

安倍「暴走」政治を止める 共産党の県議が鶴岡から必要です!!

地域庁舎から税務を廃止 本所に集約 支所に窓口

旧町村の地域庁舎から税務部門を廃止し、本所に集約することに、10日、市当局から旧町村の市議会議員に説明がありました。

市民福祉課で対応

議員からは、「地域庁舎の職員がさらに減って、住民からは庁舎が寂しくなったと言われる。」

「支所に市民が税金の問い合わせや相談に行っても、本所に問い合わせで待たせられたり、本所に行つてくれと言われれば不満が大きくなる。」など疑問が出されました。

市当局は、「地域庁舎の税務窓口は、市民福祉課に移管し、課の職員を1人増員して対応する。」

税務証明の発行や市税の納付はこれまで同様に扱い、市・県民税の申告受付会場はこれまでと変わらない。

までと変わらない。

軽自動車税の登録・廃止やナンバーの交付も地域庁舎でおこなう。各種の納税通知後に市民から問い合わせが多く寄せられるが、その際は職員を庁舎に派遣して面談説明もおこなう。」と答えました。

本所に移る業務

支所から本所に移り対応する業務は、
・住宅用家屋証明・土地建物証明の交付、訴訟用評価公課証明の交付

・市県民税申告・償却資産申告の受付（地域庁舎で期間限定で受け付け）
・他団体からの公用請求・閲覧申請への対応
・納税相談や課税内容に対する問い合わせなどです。

市民が地域庁舎に来庁して相談・問い合わせがあれば、本所の税務担当職員が電話で説明し、面談が必要な場合は日程調整をおこなう。後日地域庁舎で説明するとしています。

身近な庁舎に職員がいてこそ相談しやすいのに、平成大合併による自治体リストラで行政サービスは後退です。

3・11から4年、「安心して…」 —「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

「安心して空気を吸って／安心して食べものを食べて／安心して子育てをして／安心して眠る／2011年に気がつきました／それがどんなに幸せなことだったのか。福島県二本松市のあらお・しゅある。」

「安心して空気を吸って／安心して食べものを食べて／安心して子育てをして／安心して眠る／2011年に気がつきました／それがどんなに幸せなことだったのか。福島県二本松市のあらお・しゅある。」

2015年 3月8日 日曜版 しんぶん赤旗

復興に賠償欠かせない

打切りありえない

東日本大震災

復興に賠償欠かせない

打切りありえない

東日本大震災

国と東電は昨年末突如、営業損害賠償打ち切り素案を出した。浪江町で自動車販売・修理業を営んでいた池田進さんは「原発事故は私たちが積み上げてきたものを全部奪った。4年たつても帰還できないのに、なぜ加害者の国と東電が賠償を打ち切るのか」と憤る。

内堀福島県知事は、福島県原子力損害対策協議会として「素案を見直し、被害の実態に見合った賠償を最後まで



献金疑惑の続き

先号に、貰いたい者達が作った法律だと書いたが、正しく議員立法だった。政治資金規正法という名前で貰い易く変えたみたいだ。

▼政治家個人への献金を禁止する代わりに政党支部で貰うことにしたのだ。平成6年のことだからもう20年にもなるんだナ。

▼ソング金の貰い口、支部というものは7468あるんだト。国会で誰かが言っていたんだが、自民481、公明が427、やつと5人で政党助成金を貰えることになった、その仲間達という所でさえ51もあるんだソーナ。

▼だからどこに、なんのために貰ったのか、担当の者も分からなくなるから報告書に載らないのも出てくるわけ。大臣も困るわけだナ。

▼国から補助金を受けた所からは、1年が過

で確実に」と要望したと語り、オール福島で撤回させた。

高橋千鶴子・共産党衆議院議員（東北比例区・青森）は、東電は金を出したから、国は原発再稼働のため、賠償終了で原発事故は終わったことにしたいのです。私の質問に、安倍首相は、「事故は収束していない」と答弁しています。収束していない以上、賠償継続は当然と語っている。

ぎないと貰ってはイケナイと決めたんだが、出す方は早く御礼がしなくってネ。

▼こんなことだから法律は、1年以内だと知らないで貰ったものは罪にならないことになっているんだがサ。

▼これらのことで大臣を辞めた者が17人で、安倍首相の任命は7人だそうだが、今度は首相自身を含めて5人程辞めなくては？みたいだぜ。しかも毎日新しい事実が出るしネ。

▼大臣とか大物になると誰かがオカシイヨと見つけてくれるが、収支報告書は出せばイイというものなんだから。

▼出せばイイというのは不思議でシヨ。中味はどんなことになってることヤラ。かつては同窓会費を払ったとか、近くはSMバーなんてものもあってサ。

▼ヘンな金だからヘンになるんだ。企業・団体献金は全面的に禁止しようぜ。(石川)